



優秀賞 (総合部門)

タイトル

140年のたたずまいに新しい息吹を！

タイプ

持家一戸建

講評

古民家のベーシックなリフォームの好例。適所で強調されている古材が空間に魅力を与え、その安定感が安心と快適性にもつながっている。玄関とインナーテラスの土間スペースがペットと楽しく共生する豊かな生活をよく物語っている。

リフォーム前後の写真



リフォーム後F



リフォーム前B'



リフォーム前A'



リフォーム後A



リフォーム後C



リフォーム後G



リフォーム後E



リフォーム後B



リフォーム後D

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《リフォームの動機》

おいさま様が亡くなって誰も住んでいない築140年の木造住宅を、内外共に全面改装して、御夫婦、娘さん+愛犬2匹が楽しく快適に過ごせ、かつお客様が訪れた時に、あっと驚かれる様に生まれ変わった家になりたいと言うのが、リフォームの動機である。

《設計・施工の工夫点》

築140年の趣を残す様、既設梁・柱等を出来るだけ現し塗装した。ゆったりとくつろげるために、リビングとダイニングを分け、パソコン作業等のためにダイニング東側にカウンターコーナーを

特に配慮した住宅性能 (床暖房): LDK・寝室は床・外壁面・天井に断熱材を入れて床暖房にした。(耐震補強): 今回壁量を増やし新たに基礎も造った。外壁は内外部共合板張りし、腐っている土台を部分的に入れ替えた。(バリアフリー): 多くあった段差を、リビング・寝室・ホール・ダイニングの境界で区切り、それぞれの空間をバリアフリーにした。

データ

所在地	愛知県稲沢市	構造/築後年数	在来木 造 / 140 年
該当工事面積	107 m ² /総工事床面積 400 m ²	該当部分工事費	1,630 万円/総工事費 5,000 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 3 人/65歳以上: 人/15歳未満: 人/ベッド: 2		
設計者	三井ホームリモデリング(株)	担当者	青木 慶子
施工者	同上	担当者	池西 佐多生

リフォーム前



リフォーム後

